神戸市立博物館「大ゴッホ展」

令和7年9月25日(木曜日)

参加:6名



ゴッホ展の第2弾。オランダのクレラー=ミュラー美術館所蔵のゴッホ、およびゴッホに影響を与えた作品の展示会でした。初期のオランダ時代の作品も多く、初めて観る作品もたくさんありました。オランダ時代のゴッホの作品は、暗い(重厚)な色合いの作品が多いものの、その筆使いや絵具の重ね方はやっぱりゴッホでした。初期からの試行錯誤の様子が良く分かり興味深かったです。7月の大阪市立美術館での「ゴッホ展」と今回の「大ゴッホ展」と続けてこんな短期間にたくさんの作品を観れる機会はそんなにないと思いますので、とても貴重な体験でした。オランダ〜パリ〜アルル〜サン=レミ〜オーヴェール=シュル=オワ

ーズと(空想で)ゴッホを巡る旅はとても素敵でした。











昼食は、博物館近くの老舗洋食店「グリル十字屋」で洋定食を頂きました。とても美味しかったです。



ご参加頂いた皆さま、ありがとうございました。とても素敵な時間でした。 作成…風井